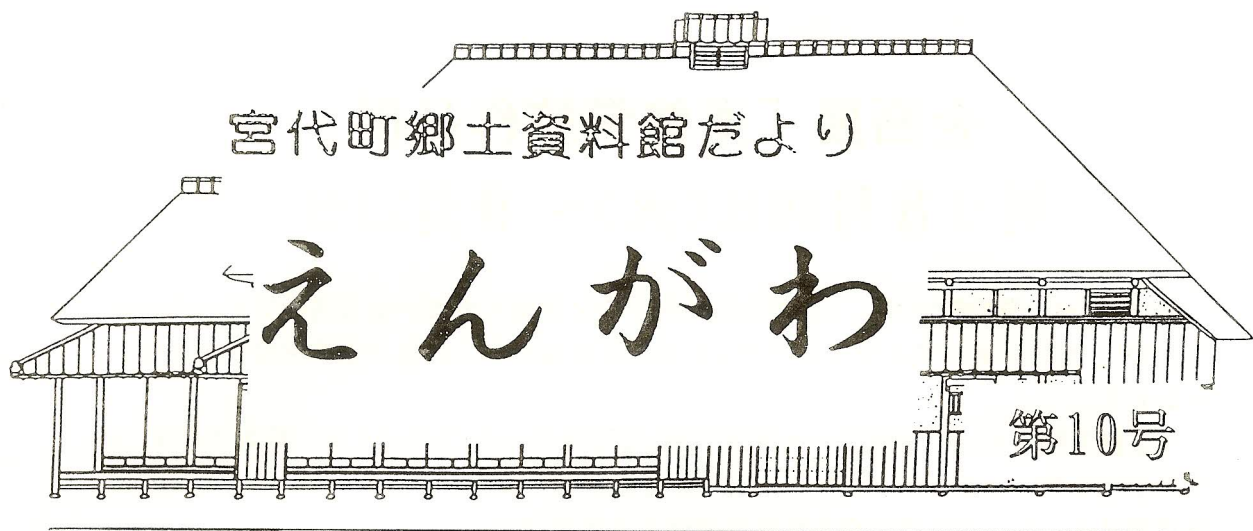




宮代町郷土資料館だより

えんがわ

第10号

夏休み体験学習教室 「進修学校・縄文土器づくり」

「進修学校・縄文土器づくり」

郷土資料館では、西原自然の森内に移築されている百間小学校の旧校舎進修館などにおいて、夏休み体験学習教室「進修学校」を4日間に渡り2回開催し、「縄文土器づくり」を2日間に渡り開催する予定です。

進修学校とは、明治6年に造られた百間小学校の開校当時の名称です。現在、移築されている進修館は、明治44年に宝生院から現在の百間小学校が建つ西原地内に移されたときに建てられた建物です。

このような歴史ある進修館で、昔の人々の生活の一部を体験することにより、くらしの移り変わりや先人の知恵を学ぶことは、非常に重要であるといえます。昔の人々は、工夫をしながら「もの」をつくりだしてきました。今回の体験学習教室で土器や帳面を作ったり、絵馬を描いたり、石臼を使うことにより、昔の人々の知恵や苦労を体験すると共に、現在のものの豊かさを実感して頂ければ幸いに存じます。

夏休み体験学習教室「進修学校」

（第1回）

- 7月24日 石臼を使ったお団子づくり
- 25日 竹トンボ作り・金原遺跡発掘現場の見学
- 26日 和綴じノートづくり
- 27日 絵馬づくり（下書き・色塗り）
- 28日 模造紙を使った「住んでみたい町づくり」

（第2回）

- 8月18日 絵馬づくり（下書き・色塗り）
- 19日 和綴じノートづくり
- 20日 石臼を使ったお団子づくり
- 21日 竹トンボ作り・金原遺跡発掘現場の見学
- 22日 模造紙を使った「住んでみたい町づくり」

*定員は、各20名です。詳しくは広報7月号に掲載予定です。

「縄文土器づくり」

（1日目）

- 8月2日 土器づくり

（2日目）

- 8月24日 土器やき

*定員は、30名です。

企画展「進修学校作品展」

期日 8月26日(火)～ 9月21日(日)

宮代町郷土資料館では、「西原自然の森」内に移築されている百間小学校の旧校舎「進修館」などにおいて小学生を対象とした夏休み体験学習教室「進修学校」を開催いたします。

「進修学校」では、和綴じノートづくり、石臼を使った団子づくり、絵馬づくり、竹トンボづくり、「住んでみたい町づくり」をおこないます。

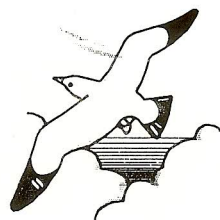
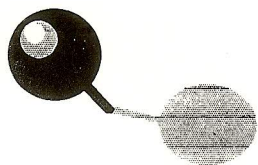
8月26日からは、作品展示会も併せて開催する予定です。



企画展「秋の収穫～農機具展」

期日 9月24日(火)～ 10月26日(日)

穀物の収穫から、庭仕事と呼ばれる稲抜き・選別・粳摺き・乾燥などの一連の脱穀・調整作業を通して使用される用具を展示いたします。



宮代町郷土資料館

展示・講座スケジュール(7~3月)

宮代町郷土資料館では、楽しい展示や講座をたくさんおこなっています。「おかし」を見て、聞いて、体験してみませんか。

展 示

- ◆企画展「金原遺跡発掘出土品展」(~8/24)
- ◆小展示「夏休み体験学習教室『進修学校』作品展」(8/26~9/21)
- ◆特別展「(仮) 錦絵の世界~明治時代の養蚕」(10/30~11/30)
- ◆小展示「ひなまつり」(1/29~3/29)

講 座

■夏休み体験学習「進修学校」

昔の校舎で昔の遊びや生活を体験します。2回に分けて実施します。

- ①7/24 ②8/20 石臼を使った団子づくり
- ①7/25 ②8/21 竹トンボづくり・金原遺跡発掘現場見学
- ①7/26 ②8/19 和綴じノートづくり
- ①7/27 ②8/18 絵馬づくり(下書き・色塗り)
- ①7/28 ②8/22 模造紙を使った「住んでみたい町づくり」
(いずれも13~16時) (各回募集 小学生20名)

■縄文土器づくり教室

- ・土器づくり 8/2 13~16時 ・土器焼き 8/24 10~16時
(小学生以上 30名)

■かやぶき民家で昔話を聞く会

- 8/3 15~16時 (小学生以上 25名)

■中秋の名月お月見会

すすきや手作りの月見団子を供え、昔話を聞きます。

- 9/16 17~20時 (小学生以上 25名)

■拓本講座

石に書かれた文字などを読んでみましょう。 9/21 9/28

■古文書講座

百間西原組新井家文書を解説します。

- 10/18 11/1 11/15 11/29 12/13 (それぞれ14~16時)

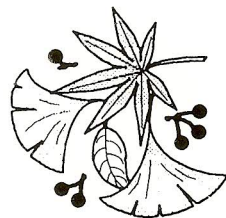
■わら細工教室

- 10/19 (小学生以上 15名)

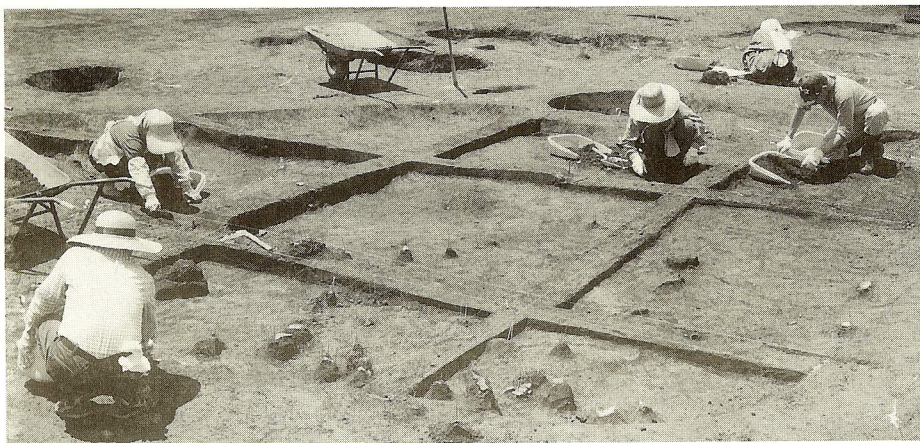
■郷土史講座「(仮) 宮代の交流史」

- 2~3月の日曜日 (一般対象 40名)

※日程などが変更になることがあります。詳しくは
郷土資料館 ☎34-8882までお問い合わせください。



平成9年度第2回企画展 《金原遺跡発掘出土品展》



金原遺跡は、平成16年度埼玉国体のアーチェリー会場である（仮称）金原運動公園建設に伴う事前の発掘調査として平成8年10月から11月にかけての2か月間と、平成9年3月から現在に至る約4か月にわたり行われています。現在もまだ調査中ですが、縄文時代の貴重な遺構や遺物が数多く発見されています。

現在までの発掘調査では、調査予定面積（金原運動公園予定地）の1/8が終

了したに過ぎませんが、縄文時代中期から後期（約4,000年前～約3,500年前）にかけての竪穴住居の跡が9軒胎盤や幼児を埋葬したと思われる埋甕が5基、その他、貯蔵穴などの土坑が約50基程が確認されました。また、縄文時代の人々が使った道具などもたくさん出土しています。

郷土資料館では、これらの成果を多くの皆様方に一刻も早くご覧になっていたたく「企画展金原遺跡発掘出土品展」を開催することとなりました。私たちの先祖が生活した跡が約4,000年の眠りから現代に甦りました。この機会にぜひ、金原遺跡の発掘現場へも足をお運び下さい。

また、この展示を通じて私たちの先祖が残した貴重な文化である埋蔵文化財に対する関心や理解を深めていただくことができれば幸いに存じます。



資料館寄贈者名簿

平成9年4月から6月までに民具や古文書等の歴史資料を寄贈していただいた方は、下記のとおりです。厚くお礼申し上げます。

ご寄贈いただきました資料は今後、企画展等でご紹介させていただきます。

(50音順・敬称略)

青木秀雄	民具	折原宏	民具
木村トミエ	民具	島村宗作	民具
福田政義	民具	横内宏巳	図書

今後、昔を語る様々な資料を収集してまいります。ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

コラム-クルミの木-

◆梅雨に入り、はじめとした日々が続いていますが、いかがお過ごしのことでしょうか。梅雨というのは、例年7月21日頃までの約40日間のことを指します。最近百年間の平均では梅雨時の天気の中で、晴れが約10日間くもりが約20日間、雨が約10日間だそうです。梅雨時はいつも雨が降っているようなイメージがありますが、そうでもないんですね。◆うっとうしい梅雨が明けたら、いよいよ子供たち待望の夏休み。今年も、夏休み体験学習教室を行います。参加申し込み方法は広報みやしろ7月号に掲載しますのでご覧ください。今年も参加希望者が多数予想されますので、お早めにお申し込みください。◆土器作り教室も夏休み中に行いますので、こちらにもご参加ください。◆今年の夏も、宮代町郷土資料館をよろしくお願い致します。

資料館日誌抄

平成9年

2月12日 道仏北遺跡試掘調査(2月21日まで)

2月16日 郷土講座「宮代の歴史にみる

(5回講座)

最先端文化」

(3月16日まで)

2月18日 宮代町立須賀小学校見学(118名)

金原遺跡発掘調査(現在も発掘中)

3月14日 内牧民俗を調べる会見学(8名)

3月22日 新山遺跡試掘調査(3月24日まで)

4月10日 宮代町新規採用職員見学(10名)

4月23日 企画展「昔のくらしの道具」

(6月8日まで)

5月 4日 越谷歩こう会見学(80名)

5月 7日 宮代町立百間中学校写生会(117名)

5月 8日 春日部市立内牧小学校見学(152名)

6月 3日 学芸員実習(5名)(6月13日まで)

6月 5日 特別養護老人ホームみどりの森見学(22名)

6月12日 企画展「金原遺跡発掘出土品展」

(8月24日まで)

7月24日 夏休み体験学習教室「進修学校」第1回

(7月28日まで)

8月 2日 夏休み体験学習教室「縄文土器づくり」

(土器づくり)

8月18日 夏休み体験学習教室「進修学校」第2回

(8月22日まで)

8月24日 夏休み体験学習教室「縄文土器づくり」

(土器焼き)

宮代町郷土資料館だより 第10号

発行年月日 平成9年7月1日

編集発行 宮代町郷土資料館

〒345

埼玉県南埼玉郡宮代町

字西原289番地

☎0480-34-8882